

副に付く「に」と「と」 PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/147/2021_2022__E5_89_AF_E8_A9_9E_E3_81_AB_E4_c105_147546.htm : 高校「日」に以下の文があります。(1) サッチャンはゆっくりと歩いていきます。(第1第3) (2) もちろん、自分の持ちをはっきりと表しななければならない面もあります。(第1第17) 上の副は「と」が付きますが、この「と」は何を表していますか。また、「ぴかぴかと」と「ぴかぴかに」のように「と」と「に」のどちらも付くがありますが、いはあるのでしょうか。答：(1) 「ゆっくりと」の「と」は、どのようにくか、そのく子を表しています。(2) 「はっきりと」は、どのように表するか、その状を明しています。「ゆっくりと」「はっきりと」の「と」の前まで、つまり「ゆっくり」「はっきり」が副で、「と」は尾とっていいでしょう。作の象を表す助の「中野さんと相する」の「と」とは区されます。また、「ゆっくりと」「はっきりと」は、「と」が省略できます。ただ、「と」が付いているほうが、作のありさまに着目しています。「と」が付く副は、の子や状を表す「の副」に比的多くられます。例えば、「きちんと」「わざと」「しっかりと」などがあります。しかし、「の副」に全て「と」が付くとは限りません。例えば、「おもむろ」「じき」などは、「に」が付き、「と」は付きません。また、を表す副にはや音も含まれています。高校の教科には「カサカサ」「にっこり」「にこにこ」などのが出てきますが、いずれも「と」を付けることができます

。「と」も「に」も付く副音やの中には、「ぴかぴか」のように「と」と「に」の方が付くものもあります。「と」と「に」が付く合では、ニュアンスが異なります。次の文をてください。例1：ロボットの目がぴかぴかと光っています。例2：ガラスをきれいに磨いたので、ぴかぴかに光っています。「と」が付く合は、きの程に点が置かれ、在の子や状を表します。例1では、ロボットの目が点しながら光っている状を表しています。「に」が付く合は、作や作用が行われることによって、生じる果の状を表します。例2では、ガラスをきれいに磨いたことによって、在、ガラスが光っている子に重きを置いています。では、次の文をてください。例3：かばんに衣をぎゅうぎゅうとめる。例4：かばんに衣をぎゅうぎゅうにめる。例3の合は、かばんにきつくめている程、作を表しています。例4では、かばんにめた果、その状がいっぱいになっている子に重点が置かれています。しかし、このような「と」と「に」が付く副はそれほど多くありません。特に、上述したような「と」と「に」でニュアンスがなるものは、音やに多いようです。

100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问

www.100test.com